

2021 年度実施概要

学校名

与論町立 与論小学校

採択活動名

ユンヌの海から世界へ

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 与論の海と水（星砂観察会）	4	総合
2. 与論の海と水（海洋教育こどもサミット 2022in おおむた）	4	総合学習
3. 東十条小学校(海洋教育パイオニアスクール)との交流	1～6	課外
	4～6	児童会活動

取り組みの概要

1. 与論の海と水 「星砂観察会」

日時 令和4年1月18日

場所 ワタンジ（赤崎海岸と前浜の間）

活動内容

① 野外活動

まずは、海岸に落ちている石や貝、葉っぱなどを使った「同じもの探しゲーム」を行った。色や形、大きさなどに着目させることを目的とした活動であったが、この活動を通して、講師の池田さんとも打ち解けることができた。その後、サンゴについての話を聞いたり、実際に星砂を探したりした。子どもたちに合わせて話をしてくださったり、イラストを使って解説してくださったりしたので、とてもわかりやすかった。また、砂を集めながら海岸を散策し、いろいろな生き物も観察することができた。



② 屋内活動

浜辺で採集してきた砂を虫眼鏡を使って観察した。肉眼では区別がつかなかったものも多かったが、虫眼鏡を使うことで、より形の違いがわかり、選別作業に没頭する子どもたちであったさらに、電子顕微鏡をテレビに接続し、まだ生きている有孔虫も見せていただいた。わずかではあるが、動く姿も観察することができ、大変貴重な体験となった。

**2. 与論の海と水 「海洋教育こどもサミット 2022in おおむた」**

日時 令和4年1月21日 オンライン参加

内容 海や自然・伝統文化等に関する発表及び質疑等（質疑応答）

「海洋教育こどもサミット 2022 in おおむた」に4年生がZoomによるオンライン参加した。ポスターセッションでは、竹富小中学校(沖縄県)と大牟田の駛馬小学校(福岡県)と同じグループになり意見参加した。竹富小中学校、駛馬小学校、2校の発表についての質問をカメラを通して行った。また、グループごとに質問や意見・感想等を jamboard にまとめ2校と交流した。発表校が6年生や中学生だったため、少し内容的に難しい所もあったが、プレゼンの仕方や質問への対応の仕方など大変参考になった。4年生の今後の学習に活かせる、とてもいい経験になった。



3. 海洋教育パイオニアスクール東十条小学校との交流

日時 令和3年10月27日, 29日

内容

与論町3小学校と姉妹校盟約を結んでいる、東京都北区立東十条小学校から児童8名を含む計16名が来校し、10月27日に交流会、29日には盟約記念集会を行った。交流会では、和太鼓組「誠」が演奏を披露し、東十条小学校の皆さんを歓迎した。また、与論の海岸から拾ってきた貝殻やサンゴなどを利用して、東十条小学校、与論小学校でフォトフレーム作りも行った。交流を通して、与論、東十条それぞれについて知ることができる良い機会となった。

10月29日の盟約記念集会では、姉妹校となった経緯や説明から始まり、東十条小学校から送られたD



VDをもとにクイズを行ったり、感想を発表し合ったりすることでお互いについても深く知る機会となった。40年以上続く交流の輪を今後も大切に引き継いでいきたいと感じている。